

2教学改革計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025年度)	実績 (2025年度) 今後の取り組み・対応	
			2025	2026	2027	2028	2029			
②学部等の新設・募集停止・改組・定員管理等	入園率を高める 行政との連携	園長	入園定員充足率 (%)	0歳 1歳 2歳 3歳 満3歳 4歳 5歳 合 計	40 143 109 93 — 106 113 101	60 143 109 100 — 106 106 104	60 143 109 100 — 106 106 104	60 143 109 100 — 106 106 104	園全体としては2025年度当初から定員（70名）を上回る園児数（74名）を確保し定員充足率は101%である。 一方、0歳児入園児は4月時点で定員5名に対し2名と少ない状況にある。 0歳児は年度途中入園の希望が多いことを踏まえ、0歳児の受け入れを積極的に行えるよう安定的かつ柔軟な職員配置に努める。	
※実績（見込み）										

2教学改革計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025年度)	実績 (2025年度) 今後の取り組み・対応	
			2025	2026	2027	2028	2029			
1 保育園教育保育の充実	(1)園内研修の充実 保育教育計画・記録のIT活用の充実と軽減	園長/主任保育士	年12回研修	年12回研修	年12回研修	年12回研修	年12回研修	保護者に保育生活と保育士の思いを、連続性のあるドキュメンテーションで各クラス発信を継続し記録等の削減を図る。その内容について保育の柱の確認をポートフォリオ作成と園内公開保育で進め、保育を高めることに努める。		
		園長/主任保育士	26回	28回	29回	28回	28回			
	(1)外部研修参加 (2)キャリアアップ研修の推進	園長/主任保育士	4名	4名	3名	3名	3名	外部研修に積極的に参加し、課題を見つけて取り組み保育の向上を図っていく。また、4園との交流・研修を計画し、保育の刺激にしていく。 保育経験年数に応じ受講を進め、リーダーとしての意識を高めていきたい。保育経験4年目の職員の研修受講を予定している。		
		園長/主任保育士	小笠原礼法指導	1回実施	1回実施	1回実施	1回実施			
2 特別カリキュラムの充実	(1)小笠原礼法指導 日常生活の礼儀や作法を身につける。 ①園児の交流	園長/主任保育士 各クラス保育士	2回実施	2回実施	2回実施	2回実施	2回実施	5歳児が参加し、日常とは違った特別感がある学びを経験し、作法内容を卒園式にも活かす。また、幼稚園との交流ができ継続したい。職員自身も体験を積み、作法の真を極める機会としていきたい。		
		園長/主任保育士 各クラス保育士	年7回実施	年7回実施	年7回実施	年7回実施	年7回実施			
	(2)幼児リトミック指導 ①職員の研修 ・音感と集中力と体幹をバランス良く育てる。	園長/主任保育士 各クラス保育士	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	職員も年2回参加し、指導の確認をしていく。専門のリトミック講師により継続実施し、集中力や体幹がつくよう日々の保育に活かしていく。		
		園長/主任保育士 各クラス保育士	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間			
	(3)英会話 ・異文化に触れながら、外国語に親しむ。	園長/主任保育士 各クラス保育士	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	年10回 1回2時間	英語を母国語とする講師との触れ合う時間であり、異文化に触れ英語への親しみ・興味を深めていく。		
		園長/主任保育士 各クラス保育士	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間			
	(4)体操教室	園長/主任保育士 各クラス保育士	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	年12回 1回1時間	継続的に取り組んでいる朝のマラソン・リズム運動等で培われている体幹を専門の体操指導により更に可能性のある運動能力を伸ばし、各自の自信に繋げ。また保育士の指導技術も高める。		

3 親育て支援の役割を意識し保育士の意識を高める。 4 学園の保育・看護実習園として、保育の環境整備に努める。			年3回 年2~3回	年3回 年2~3回	年3回 年2~3回	年3回 年2~3回	個人面談・保護者会を実施し、保護者の意見等を受け止めつつ、親の子育てについて支援する役割を認識していく。 クラスでの受け入れにより、保育士自身の学びもあり、実習生の育成のためと共に受け入れ体制を整えていく。
--	--	--	------------------	------------------	------------------	------------------	--

3 学生募集対策と 学生数・学納金等 計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025年度)	実績 (2025年度) 今後の取り組み・対応	
			2025	2026	2027	2028	2029			
4 園内解放の充実 5 広報活動	1.保護者に選んでもらえる魅力ある保育園創りに努める。 2 適正な入園児に対する人的配置 親子ひろば「ぬかっぽ」の充実 見学者の受け入れ パンフレット作成及び配布 ブログの公開 地域活動事業の参加	園長 園長・主任 保育士・各保育士 園長 園長・主任 保育士・各保育士 園長・主任 保育士・各保育士	入園者数	0歳児	2/5	3/5	3/5	3/5	3/5	市と連携し、各年齢の児童数を保ちながら、定員確保に努める。
				1歳児	10/7	10/7	10/7	10/7	10/7	
				2歳児	12/11	12/11	12/11	12/11	12/11	
				3歳児	14/15	15/15	15/15	16/15	15/15	
				4歳児	17/16	17/16	17/16	17/16	17/16	
				5歳児	18/16	17/16	17/16	17/16	17/16	
				合計	73/70	74/70	74/70	74/70	74/70	
			※ 入学者数/定員							

4人事政策と人材育成、人件費の削減計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025年度)	実績 (2025年度) 今後の取り組み・対応
			2025	2026	2027	2028	2029		
	<p>a) 人事政策について</p> <p>(1) 保育園設置基準に基づき、適正に保育者を配置する。</p> <p>(2) 短大からの採用を基本とし、連携しながら、より良い人材を確保する。</p> <p>(3) 認定こども園との人事交流をし、適材適所の職務の遂行を図る。</p> <p>(4) 園内研修を通して、保育者の質的向上を図る。</p>	<p>園長・法人本部長・事務局長</p> <p>園長・法人本部長・事務局</p> <p>園長・主任保育士</p> <p>園長・主任保育士</p>						<p>早朝保育 7 時から・延長保育 20 時までを 2 名で担当し、またクラス担任は、配置基準を満たし安心した環境の中で保育を進めることに努める。</p> <p>短大からの保育士 2 年目 3 名、5 年目 3 名が園の保育方針を深めながら、他の職員と共に全員対応に自信が持てるよう日々研鑽を積んでいく。また、昨年からの年齢別研修を連絡園と継続して計画し、保育内容の充実と職員の交流を深める。</p> <p>認定こども園等の園長・主任の情報交換を進め共有していく。また学園内こども園等の移動交流を計画的に進め、幅広い保育の技術を学び合うことに努める。</p> <p>短大の講師からの指導を受ける機会を持ち、学保育の充実に努める。単発的な研修と継続してその展開を共有するものなど計画をし、保育力を高めていく。</p>	

5経費削減計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025年度)	実績 (2025年度) 今後の取り組み・対応
			2025	2026	2027	2028	2029		
保育の充実を維持しつつ、日常的に経費節減の徹底を図る。		園長・主任保育士						消耗品等の整理整頓を心掛け、無駄にする事なく物を大切に使う。	

6 施設整備計画	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2025~2029)					主な取り組み (2025 年度)	実績 (2025 年度) 今後の取り組み・対応
			2025	2026	2027	2028	2029		
	園庭環境の整備 大型アスレチック (安全性チェック) ボルダリング (クライミングホールド交換)	園長	大型アスレチックの安全基準調査 (アスレチックの買替え) ボルダリングのクライミングホールド交換	放送設備・スピーカーの買替え	大型エアコン2ヶ所の交換	調理室ガス台・電子レンジ・洗濯機の買替え	1・2歳児室の床の張替え	大規模改修工事は 10 月 28 日から始まり、終了は 2 月 14 日である。園舎北側の駐車場の舗装と門扉の設置で安全と安心の環境に至った。 園庭の大型アスレチックの老朽化が進み、部分的な修繕はしてきた。安全基準調査を依頼し、安全な生活に向かう。 ボルダリングの設置から 7 年を経過し、取り付けられているホールドの変色と共に劣化を鑑み交換を進めたい。	